

2021年10月28日

一般社団法人 日本広告業協会
会員社 協会ご担当者 各位

新型コロナウイルス感染リスクを避けた安全な広告制作について

一般社団法人 日本広告業協会 (JAAA)

広告業界の働き方を考える広告関係4団体 (JAA、JAAA、JAC、OAC)「円卓会議」では、新型コロナウイルス蔓延下での安全な広告制作について、あらためて「事前にすべての関係者で想定しうるリスクの共有とその対策を検討する」必要性を確認いたしました。

2020年春先以降、当協会で作成したガイドラインはじめ各団体からの注意事項を遵守いただき、クラスター発生など大きな問題・事故もなく、制作現場の安心・安全を確保しつつ最適なコミュニケーション活動が継続できていること、感謝申し上げます。

昨今感染防止対策の充実に加え、検査体制の整備が進んだことや、ワクチン接種の浸透も進み、リスク低減のために取りうる対策が多岐にわたってきております。制作スケジュール・予算管理への影響からも、感染対策に係る費用負担などあらためて関係者で事前に検討・確認・合意すべき事項の重要性がより増していると認識しております。

今般制作取引委員会・営業委員会の協力を得て、会員社から現状をお聞きいたしました。先般既にJAA様からは会員社に「コロナ禍での、広告制作時安全確保のための『事前打ち合わせ』のお願い」文書が送られております。またJAC様は「感染予防施策共有シート」を作成されました。

当協会のアンケート結果とともに「感染予防施策共有シート」を添付いたしますので、事前に関係者で確認・共有のためにご活用いただきますようお願いいたします。

緊急事態宣言は解除され、社会経済活動の再開に向けて段階的に各種制限が緩和されつつある中でも、よりいっそう安心・安全な広告制作業務を目指し、広告業界の持続可能な発展・成長に寄与していきたいと、強く願っております。何卒会員社の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

<添付>

新型コロナウイルス感染症による広告制作業務の影響に関するアンケート (PDF)

感染予防施策共有シート (PDF)

<参考>

With コロナ制作業務実施ガイドブック ver1.11 (JAC)

https://www.jac-cm.or.jp/wp-content/uploads/2021/08/jac_news_withncov_guidebook.pdf

広告制作取引「受発注」ガイドライン

<https://www.jaaa.ne.jp/2018/03/news-117/>

以上